

三浦アルプス（丸塚尾根—大沢谷）

山行日 1月12（木）天気：晴れ

コース：逗子駅 8：30 → 長柄交差点 8：40 → 森戸川ゲート 9：10 →
丸塚尾根入口 9：20 → 南尾根合流 10：00 → 大櫻 10：25 →
芽塚 11：00 → 三国峠 11：10 → 大沢分岐 11：20 →
バリルート入口 12：00 → バリルート出口 12：25 →
畠山 12：35 → 大沢山 12：50 → 大沢谷合流 13：10 →
境橋バス停 13：40

前回歩いた時に気になった、丸塚尾根經由南尾根及び大沢谷のルートに行くことにした、森戸川林道ゲートより入り、大山19の場所が丸塚尾根入口で、すぐ前の川を渡り少し進むと、左側にロープが設置してあり、又小さな標識もある、この場所より尾根に上って行く、このルートには、三浦中央道路3級基準点の標識もあり、昔何かに使用していたのではないかと、踏み跡はしっかりあるが、急な登りで、途中の竹藪は道路部分のみが駆られているが、藪のトンネルのようになっている、いくつかのピークを越え南尾根に合流する、南尾根は一般登山道ですが、急なアップダウンを繰り返す、途中にいくつも分岐があり、上山口31番にマジックで31番尾根の表記があり、この場所からも、別の場所に降りる事が出来そう、こんな事を考えながら、芽塚へ向かう、上山口34番の標識の裏側にふみ跡があり、芽塚方面へのルートと思い、鉄塔線の場所まで行くが、山名標識はないが、多分ここが芽塚と思われる、鉄塔まで来ると綺麗な道があり、これが鉄塔に巡視路です、南沢ルートの合流場所には芽塚 0.1kmの標識があった、さらに三国峠經由大沢分岐まで行き、ここで昼食タイムとした、平日の為登山者は南尾根で5名とすれ違ったが、このルートでは、誰にも会わない、ここから今日2個目のバリルートの始まりで、沢の中に添って進む計画では、大沢山と畠山の間に出来るルートでしたが、途中より左に伸びる尾根にふみ跡があり、そちらに進むと、大沢分岐と畠山の間に出了ってしまった、一般ルートを畠山經由で大沢山に進む、大沢山から大沢谷への下りは右側の藪の中の尾根を進む途中に尾根分岐があり、左側の尾根を進む、薄いふみ跡を見つけながら、沢まで降りた、ここから沢の中を、途中沢の溜まりの箇所は、岸に上がる様にリボンが取り付けられてあった、ここからは沢と岸を繰り返しながら進む、その箇所にはリボンがあるので、注意しながら進めば、特に問題はない、沢を下りきると、鉄塔巡視路にぶつかり、10分くらいで境橋バス停に到着する、このルートはバス停までが登山道の為人家はない。



森戸川林道ゲート



丸塚尾根の入口



川を渡った先に入る



約10m進むと尾根への標識



ここから登る (ロープが設置)



道にある標識
(三浦中央道路 3級基準点 NO.4)



竹藪の中の道 (約100m)



南尾根に合流（上山口ハイキングコース）



標識30の場所木の裏にも道がある



通行禁止の表示
(何処に抜けるか、確認したい)



標識31の中にマジックの→



大桜 春になると綺麗



大桜の奥へは通行禁止



新沢停留所への分岐



ここにも手製の標識



芽塚への分岐 奥のふみ跡に入る



送電線鉄塔 この場所が芽塚と思われる



鉄塔からの巡視路を行き
上山口ハイキングコースの合流点



前回も通過した三国峠



大沢分岐 少し広い場所があり
昼食タイム



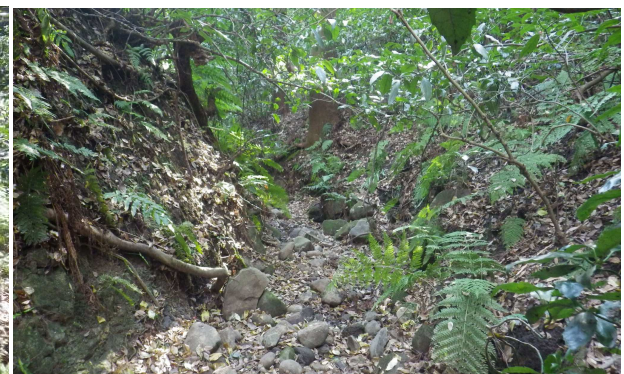
大沢分岐にも手製の標識



大沢谷の入口



こんな場所にも山火事注意



コースは沢の中



踏み跡に見える、傍に弦があり
ロープに間違えた



沢の溜まりの部分は傍の岸を通過



沢の途中から藪に入りこの場所に出た
(大沢分岐と畠山の間)



大沢山からの下り



この場所は歩きやす



藪の中



大沢谷 沢に合流



沢の中に境杭



この場所は沢の通過が出来ないので
沢から上がる



正面のリボン、この場所を左に進む



この場所で沢に降りる



送電線巡視路に合流
ここから10分位で境橋バス停に到着